

ふたたび 再び旅路へ



た　もの　さが 食べ物を探そう



二セマツタケにご用心^{よう じん}

なんと！
すぐにお姉様^{おねさま}に
お知らせせねば



…その人の^{ひと}
霊^{たま}に訊いたら
どうも危険^{きげん}な
キノコらしいわ
…マツタケに
似てるからって
食^たべると危^きない
みたい…

すごいな
マツタケの群生地^{ぐんせいち}
じゃないか



ぶも…！



こら
オークさん！
皆^{みな}が
待^{まち}ってるんだ
一人^{ひとり}で
食^たべない！

かわい
顔^{かお}しても
あげない
からな！



ぶも…！

ごめんねオークさん

…すまない
オークさん…



オークさんは
魔物の集落で
普通に生活
していたのに…

私のせいで
こんな流浪の旅に
巻き込んで…

しかも我々は
魔物と敵対する
勇者パーティだ

るるるる

ぶもぶも



ぶもも！
ぶも！
ぶもぶも！



あなたといたいのです

そそんな…
私わたしといいるののが
そんな
楽しいたのしみのか？



う 嘘うそだ…
私わたしなんて
武骨ぶこつだし…全然ぜんぜん
女おんなの子こらしく
ないし…

でもホントに
オークオークさんが
楽しいたのしみなら…



これからも
その…
い 一緒いっしょに
旅たびを…



みてたよ

